

Vories
cure&care

病院ホームページアドレス
<http://www.vories.or.jp/>



ヴォーリス
だより

2014年(平成26年)4月1日 第82号

発行 毎月 1日

発行者

ヴォーリス記念病院

周防正史

近江八幡市北之庄町492

TEL (0748) 32-5211

印刷

(有)東呉竹堂(ひがし印刷)

「新年度を迎えて」

病院長 周防正史



新聞報道、メディア等で大変お騒がせし、また大変なご迷惑をかけたことを、深くお詫び申し上げます。先輩方が営々と築き上げてきた、ヴォーリス記念病院の信頼を裏切ったことは、誠に申し訳ないと思っております。内部調査委員会を招集、委員会の調査結果を、3月9日に近畿厚生局に提出してまいりました。この原稿を書いている3月17日時点では、まだご指導をいただいておりますが、二度とこのような事態を起こさぬよう、襟を正し、新しい年度を迎えていかなければなりません。このような事態ではありますが、謝罪の挨拶に参らせていただいた多くの方から、粛々と信頼回復に向けて歩いていくようにと、お言葉をいただきました。ただ今は心を静かにして、ご指導を待ちたいと思っております。

このような時期ですが、3月29日に新棟の竣工式を行います。1階に訪問看護ステーション、ヘルパーステーション、居宅支援事業所と保育所を配置しました。2階は本館の1病棟と連結し、今まで狭かった一般病棟を広く使えるようにします。また院内ディケアが行える設備も整え、増え続ける認知症患者さんの対策として活用したいと考えております。3階はリハビリ施設を充実させました。今まで老健の一階に間借りしていた狭いリハビリフロアから大きくてゆとりのあるリハビリ施設に生まれ変わります。リハビリが必要な患者さんに充実した設備が提供できるようになります。新棟の名称は、「東館」となります。病院の本館東に連結して建設されたため、その名称が適当と決めました。当院は本館に別館、療養病棟のある新館に、ホスピスの希望館と継ぎ足し継ぎ足しの構造となりました。しかし東館ができたことにより、本館火災時の避難経路を確保することができるようになりました。防火訓練で寝たきりの患者さんを搬送する折、連結ブリッジを通して東館に移動すれば簡単に避難できるようになります。寝たきりの患者さんを階段で下ろすことは、非常に危険を伴います。担架を使って、二人がかりで患者さんを階段で下ろすことは、転倒転落の危険、さらに効率から考えても非常に厄介です。防火対策にとっても大きな一歩かと考えています。

4月より居宅支援事業所の中村所長が退任し、老健3階病棟の看護師長として就任されます。ケアマネージャーとして活躍され、当院の居宅支援事業所の地位を不動のものとされました。患者さんを在宅に帰す時、ケアマネージャーもヘルパーも、さらに訪問看護師もオールヴォーリスでという声をよく聞きます。重症患者さんや癌の終末期、重度の神経難病や社会的な難題を抱えている利用者さんを、えり好みなく支えてきた中村所長の姿勢に多くのお声をいただいているものと思っております。

企画・渉外課の塚本さんが退職されます。看護師長をされておられた時から、2度の病院機能評価受審や様々な苦労を共にしてきました。いつも苦労を苦労と思わずコツコツと仕事をされておられました。お二人とも大切な仲間です。心からご苦労さんを、そしてこれからも応援していきますと伝えたいと思います。

☆インフルエンザを予防するために☆

1. 予防注射をしましょう。
2. うがい・手洗いはこまめに。
3. 外出するときは、マスクを着用しましょう。

院内感染対策委員会



私について来なさい

新約聖書 マルコによる福音書 1章 17節



チャプレン 安部 勉

4月は入学、就職など新生活の始まりの時、また新たな年度の始まりでもあり、気持ち新たにさせてくれますね。

病院も新年度の始まりは礼拝をもって始めます。礼拝堂にはその年度のテーマとなる聖書の言葉が掲げられています。

2014年度のテーマとして次の聖書の言葉を掲げました。

「時は満ち、神の国は近づいた」

今年は当院の創立者ヴォーリズが神様のもとへ召されて50年という節目の年を迎えました。改めてヴォーリズがこの近江八幡を中心に様々な事業や活動を通して伝えたいことについて振り返りたいと願っています。

ヴォーリズはその大きな目標として「近江を神の国に」と掲げました。ヴォーリズが心の中で描いた「神の国」とはどのようなものであったか、それは私が思い描く「神の国」と同じかは自信がありませんが、聖書で「神の国」というとき、それは「神様の支配が及ぶところ」と考えます。神様の愛に溢れ、互いに支え合い、励まし合い、平和を願う場こそ「神の国」そのものなのだ、きっとヴォーリズも思い描いていたと信じます。

今月の聖句はイエス様がその「神の国」を人々に伝えるため、弟子を招いた時に言われた言葉です。湖での漁師であった男性にイエス様は「人間をとる漁師にしよう」と呼びかけられました。彼らは躊躇することなく従った、と聖書は描きます。でも弟子たちの歩みは思いがけないことの連続、不安や不信感に包まれること多い人生でもありました。

ヴォーリズは建築家を目指し勉強していましたが、キリスト教伝道の報告に感銘し自らもイエスの弟子たちのようにイエス様の遣わされるままにその歩みを定めました。ヴォーリズが近江八幡を選んだのではなく、神様の御心が示された地、それが近江八幡だったのです。

イエス様の招きは弟子たちだけでなく、ヴォーリズの心にも届き、イエス様に従う人生をこの近江八幡の地で示されました。神の国、神の愛を具体的に示すために。

病いが癒され、悲しみやつらさが和らぎ、優しさに包まれることを願うこと、神の国とは絵空事ではなく、当院の働きそのものにある、と信じます。そのためにスタッフは招かれました。弱く、欠け多い私たちですが、神様の豊かな愛と力が注がれていることを信じてつづけていきたいと願います。



お薬三二知識(第4回)

お薬情報



暖かくなり、風が吹き、空気が乾燥すると花粉症をお持ちの方には嫌な季節がやってまいります。そろそろ症状が現れている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。今回は、花粉症の症状であるアレルギー性鼻炎の薬について説明いたします。

アレルギー反応は抗原(アレルギー原因物質)に特異的なIgE(免疫グロブリンの一種)が肥満細胞に結合することにより感作された状態となり、さらに抗原(アレルギー物質)に暴露されると肥満細胞にシグナルが伝わりヒスタミン、トロンボキサン、ロイコトリエンなどの化学伝達物質が産生されることにより発生します。

気管支喘息、アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎、じんましん、アトピー性皮膚炎、食物アレルギーには原因となる抗原があり、そして花粉症においては花粉が抗原となります。

アレルギーを制御する薬剤が抗アレルギー薬です。

抗アレルギー薬の種類

ヒスタミン、ロイコトリエン、トロンボキサン等の化学物質を抑える薬の種類があります。

① 抗ヒスタミン剤(ヒスタミンH1拮抗剤)

中枢神経抑制作用(眠気など)や抗コリン作用(口渇、排尿障害、緑内障)、不整脈、胃腸障害が現れることがあ

ります。・・・ポララミン、レスタミン

第2世代のヒスタミンH1拮抗剤は、中枢神経抑制作用や抗コリン作用が少ない・・・アレジオン

エピナスチン、アレロック、ザジテン、ジルテック、アレグラ、クラリチン、ザイザルなど

花粉症では、花粉飛散時期の数週間前から服用することにより飛散時期の症状を軽減できるとされています。

② ロイコトリエン受容体拮抗剤

気管支喘息にもよく使用される。鼻づまり改善作用が高い。・・・シングレア

③ トロンボキサン阻害剤

気管支喘息やアレルギー性鼻炎に適応がある。肝機能障害、溶血性貧血、血小板機能抑制の副作用がある。・・・バイナス

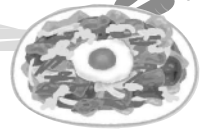
その他、抗アレルギー薬の点眼剤や鼻用の薬があります。これらの薬はすべて対症療法として症状を抑える薬となっています。

つらい花粉症、アレルギー性鼻炎を軽くするために、症状を抑える薬を使用することは勿論大事ですが、免疫力を高めるために腸内の環境をよくする(腸内の善玉菌を増やす)、便秘をしないように食物繊維を取る、善玉菌のビフィズス菌をとることも大事です。

ヘルシークッキング 4月

すごもり卵チーズのせ <1人分>

エネルギー 191kcal タンパク質 11.7g 脂質 13.2g (1人分)



<材料-6個分>

・キャベツ	50g (1枚)
・玉ねぎ	15g
・人参	5g
・卵	1個
・サラダ油	3g
・とろけるチーズ	10g
・コンソメ(顆粒)	適量
・塩・こしょう	少々
・パセリ	少々

<作り方>

- ① キャベツ、人参はせん切り、玉葱は薄くスライスしておく。フライパンに適量のサラダ油を熱し、キャベツなどを炒め、コンソメ、塩、胡椒で味付けしておく。
 - ② ①の中央にくぼみを作り、そこに卵を割り入れ、チーズを散らし、水かさじ2杯分を回し入れ、蓋をして弱火で好みの硬さに卵を焼く。
 - ③ 仕上げにパセリを散らし、完成です。
- *コンソメの代わりに、顆粒のだしの素と醤油を使えば、和風あじになります。

サラダから煮込み、漬物まで使用範囲が広いキャベツは、一年中買うことができますが、やはりおいしいのは春物です。葉が軟らかく、緑が鮮やか、巻きもゆるいのが特徴です。

キャベツの原産地はヨーロッパ西部の沿岸と地中海の沿岸で、日本に伝えられたのは幕末から明治にかけてのこと。でも食用ではなく「葉牡丹」と呼ばれ観賞用にされていたそうです。原産地のヨーロッパでは「貧乏人にとってキャベツは医者」と言われており、お酒の時には酢漬け、元気がない時にもキャベツを食べていたと古書に記されています。

栄養的には、ビタミン、ミネラル、アミノ酸を含みます。特にミネラルの塩素と硫黄には胃腸浄化作用があり、とんかつにキャベツを付け合わせるの消化を助けるという意味があるので、残さず食べましょう。

ところで、キャベツに似た薬の名前をご存じでしょうか？ “キャベジン”です。

これは成分のうちの一つですが、正しくはビタミンU。胃や十二指腸潰瘍に効果的な働きがあると知られています。同じく成分の一つ、ビタミンKは血液凝固作用があり潰瘍などのただれや傷口の回復に薬効があります。

このように今まであまり注目されなかったキャベツに、近年、健康野菜としてのスポットがあたっています。外側から中心部まで無駄なく使えるキャベツ、旬のおいしい今、いろいろな料理に使い、健康維持に役立ててください。

健康について

ホスピス看護師 岡村 萌未



私事ですが、昨年10月に転職して一人暮らしを始め、今までの生活を振り返る機会となっています。以前は、仕事が遅くて眠れなくても気にならなかったのですが、就職して規則正しい生活ができるようになり、朝6時に起きて夜12時頃には寝るという生活の中で自然と夜は眠いと感じられるようになりました。食事や夜ご飯を大体決まった時間に食べられるので、以前は食べられなかった朝ご飯を食べる習慣ができました。今の私にとって健康を考える上で、食事と睡眠はかかせません。

プライベートを考える時間も増え、自分にとってのライフワークバランスを考えるようになりました。仕事とプライベートのバランスがとても難

しいですが、心も体も健康に働き、生活するためには、自分自身のやりたいことが出来る事、充実していると感じる事が出来る事が大切だと感じています。体が疲れているときでも、心の健康のためには、外出して友人と食事をしたり、やりたい趣味や勉強をすることが大切な時もあります。心と体のバランスが取れ、日々の生活の中で一つでも嬉しい、楽しいと感じられることを見付けること、前向きになれる、生き甲斐を感じられるような何かを見付けることが私の健康に繋がっていると感じています。

どうしても前向きになれると感じる事もありますが、そんな時は体と心のサインだと思うので、一度立ち止まることも大切にしています。

在宅サービス部門だより

居宅介護支援事業所 所長 川原崎 友子



4月1日より、居宅介護支援事業所の所長に就任致しました。

新年度を迎え、事業所も4月14日より新棟へと移転し、新たな体制のもとスタートすることとなりました。創立者MW ヴォーリズの基本理念に沿って、これからも地域から必要とされる事業所を目指し、よりよきサービスのご提供ができるよう努めてまいります。

この4月より、消費税増税に伴う介護報酬の改定があり、居宅介護サービス費等（介護予防サービス費等）区分支給限度基準額の変更や、各サービス利用料金も変更となりました。

利用者様には利用料金のご負担が増えることとなりますが、ご相談をさせていただきながら、ご不安やご心配なく在宅生活が継続できるよう支援してまいります。

今後とも皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。

報告1

職員会主催 職員親睦会を行いました。

リハビリテーション科 理学療法士 田中 潤



2月21日（金曜）近江八幡の“なごみねこ”で親睦会を開催し、会員39名の方の参加がありました。

他部署の方々の参加があり同職場の人はもちろん、普段は関わる機会が少ない方とも交流を図る場となりました。職場を離れた席ということもあり、仕事の話だけでなくプライベートな話もできたので、より職員のことを知る機会となりました。そのため、今後の業務にも良い影響がある。とても有意義な時間だったと感じています。

今後も、職員の交流の場となる企画を職員会で企画していきますので、ご理解とご協力を頂きますよう、また是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。



報告2

接客研修について

地域連携課 村松 淳子



今年のヴォーリズの里としての接客研修は、マナー・コミュニケーションインストラクター、産業カウンセラー、交流分析士1級の津島裕子先生をお招きして行われました。

3/13は80名、3/14は77名、3/20は84名、3/21は62名の合計303人もの方が参加してくださいました。

内容については、①研修にあたって自分自身が見直し、目的意識を持つようにする。②患者さんとの接し方を見直す。③顧客目線について。④職員同士のコミュニケーション、よりよい人間関係についてでした。

接客研修は毎年、里から選出された接客委員が中心となって行っています。また今年もか？という声も研修前から聞かれる中、初日が始まりました。

実際始まってみると笑いあり、会話も弾み、雪の降る寒い研修室が熱気で曇っていたぐらいもりあがって、とても楽しい研修になりました。参加された方の声を聞くと、楽しく研修が出来ました。接客が身近に感じました。また違った面で考えることが出来ました。といて下さる方もおられました。私自身自分にも振り返ることができて、まず今日からできることをやってみようと思え、同僚に対しても自分がここまでできているのはみんなの支えがあってだと感じる事が出来ました。

研修に参加することができなかった職員に対しても、アンケートにて自己の接客に関する取り組み方のアンケートを配布し、まとめるようにしています。里全体での取り組みを来年度にも生かしていけるようにしていきたいと思えます。

報告3

2013年度ヴォーリズがんセミナー第2回報告

ホスピス長 細井 順



今年度のヴォーリズがんセミナーは、「生きがい、死にがい」を共通テーマとして、3回シリーズで講演会や語り合う会を行った。

第2回目には日本ウエルネス学会理事長の野崎康明先生をお招きして、「健やかに生き、健やかに死ぬ方法」と題して講演をいただいた。

まず、ウエルネスとは、幸福で充実した人生を送るために、日々の生活習慣を見直し、改めるべきところを改め、自己研鑽を続けることと説明があった。このことをウエルネスライフと呼ぶのだが、キーワードは“価値観をかえること”である。

「健康になるために何をしたらいいのか？」という質問に対する答えは誰もが知っている。「早寝早起きを励行し、暴飲暴食を避け、適度な運動をすること」と答えるだろう。しかし、知ってはいてもそれができないのが現実的問題だと先生は



切り出した。

そこで必要なことは、“価値観をかえること”なのである。自分にとって何が大切なのか、人生の目標をどこに置いているのか、そのことが意識できないと、わかっていることもできない。健康づくりのためには人生観を見直すこと、年代に応じて人生目標をかえること、ものの見方考え方をかえることなどが奨められた。

ウエルネスな死について、先生は、人の人生には限りがあることを受け入れること、限られた時間の中にあることを知ることが大切だと語った。死について学ぶこと、生きがいについて考えてみることも紹介された。

最後にウエルネスライフのためのライフプランニングについて語られ、タイムマネジメントの必要性を説かれた。仕事の時間、リラックスの時間、瞑想する時間、他者のために使う時間など、1日の時間を調整することの大切さを強調された。

先生は同志社女子大学の名誉教授であられ、講義はユーモアを交えて、聴く者のこころに滑らかに溶け込んできた。

疲れたこころとあたまのストレッチになり、心身ともにほぐれた時となった。

報告4

「生と死を考える会・淡海」公開講演会 報告

「生と死を考える会・淡海」世話人会代表 宇野 紘子

「生と死を考える会・淡海」は2002年4月に誕生しました。毎年3月、さまざまな分野からの講師をお招きして講演会を行っています。

今年は、ヴォーリズ記念病院ホスピスの日常を記録した「いのちがいちばん輝く日」を制作監督された溝淵雅幸氏を講師に迎え、「聴くことでいのちに寄り添う」というテーマでお話をうかがいました。

取材者、映像制作者として30年を過ごしてこられた氏は、それまでの聞く取材では、阪神淡路大震災という未曾有の災害に見舞われた被災地で被災者のこころの内を計れなかったこと、また、幼児が被害者となった殺人事件などでは、被災者遺族の絶望的なこころの傷の深さを推し量ることができなかった、という二つの挫折感を話されました。

その経験が転機となり、今は「聞く」ではなく、字の中に耳と目と心のある「聴く」ことを大切にしている。耳と目と心に分けることなく、良いバランスで相手の話を注意して聴く、それにより同じ痛みを持つ人間として相手の魂の痛みを深く理解

し、相手に寄り添うことができる。相手を理解しようとするこころで、相手の力を引き出し援助することができる。「聴く人生」をこれからも続けていければ良いと思っている」と結ばれました。

私自身、ともすれば相手の話を「聴く」でなく「聞いて」いるかもしれないと反省しました。



報告5

新棟「東館」の完成のお知らせ



報告 6 第211回 ミュージックタイム

さる2014年2月22日、「第211回 ミュージックタイム」を3病棟で開催いたしました。

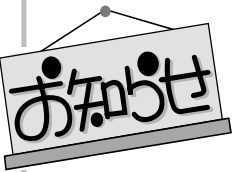
今回は山本さんご夫妻のピアノとフルートの演奏を楽しんでいただきました。毎年夏と冬にお越しくださっています。

優しく声をかけてもらった方は「名前を覚えてもらってました」と本当にうれしい気持ちになったと伝えてくださいました。心とほむひととき毎回本当にありがとうございます。



【新規採用】

- 3月1日 山路喜世美 (訪問看護 事務)
- 3月1日 田井中治美 (居宅 事務)
- 4月1日 大野 道子 (看護師)
- 4月1日 山口 桂 (看護師)
- 4月1日 築山結実子 (看護師)
- 4月1日 高口優香里 (看護師)
- 4月1日 福西 啓子 (言語聴覚士)
- 4月1日 田中 翔平 (作業療法士)
- 4月1日 増田 匡晃 (作業療法士)
- 4月1日 貴船 葵 (理学療法士)
- 4月1日 宮師 直紀 (理学療法士)
- 4月1日 木村 圭一 (理学療法士)
- 4月1日 信濃 仁志 (理学療法士)
- 4月1日 久保田敬人 (ケアワーカー)
- 4月1日 松村 歩実 (ケアワーカー)
- 4月1日 田中 彩加 (ケアワーカー)
- 4月1日 澤井 良徳 (庶務課 労務員)
- 4月1日 神山 佳代 (看護師)

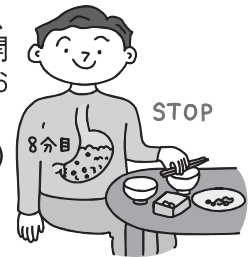


▶ 糖尿病及び生活習慣病教室のお知らせ

シリーズで月に一度、木曜日に糖尿病、生活習慣病に関して、実際の食事をご用意し、病気の知識や治療法に関する教室を開きます。詳しくは管理栄養士か外来看護師あるいは担当医師にお聞きください。

日時 4月24日(木)12:00~13:30 場所 新館研修室(病院内)
講師 薬剤師

主治医の指示のもとに参加できますが、あらかじめお申し込みが必要です。



近江八幡市介護予防拠点事業 ヴォーリス介護予防教室のご案内(平成26年度前期)

回	月 日	担 当	内 容 (仮)	講師予定
1	5月22日(木)	在宅サービス部門	「認知症にならないために」	滋賀八幡病院 作業療法士 青野 豪 氏

5月22日(木)の介護予防事業の講師変更のお知らせです。
滋賀八幡病院 心理療法士・精神保健福祉士の 谷川香織氏から作業療法士の青野 豪氏に変更されます。
尚、日時等の変更はございません。

- ①対象者 おおむね65歳以上の方 定員:30名
- ②場 所 アンドリュース記念館(旧YMCA会館) 近江八幡市為心町中31番地(近江八幡教会の隣)
- ③参加費 無料
- ④申し込み 1回目5月20日(火)までに往復ハガキで①住所 ②氏名 ③年齢 ④連絡先電話を記入の上、下記の係りまでお申し込み下さい。

〒523-0806 近江八幡市北之庄町492 ヴォーリス記念病院内 介護予防教室係 まで
お問い合わせ(は、ヴォーリス記念病院内
ホームヘルパーステーション 担当 生駒 (Tel 32-7130 Fax 36-5458)まで

メディカルフィットネスセンター

会員募集

あなたの健康づくりをサポート

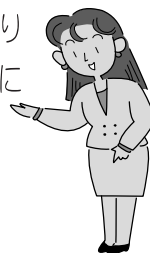
安心して楽しく運動して頂けるよう、からだの状態を評価し、お一人お一人の運動メニューを提供致します。

受付時間 9:30~17:00
利用時間
月・水・木・土/ 9:30~17:00
火・金/ 9:30~20:00

定休日 日曜日・その他(年末年始など)
近江八幡市鷹飼町571
平和堂近江八幡店5階内
TEL 0748-32-5540

地域連携課

介護・入院・施設の入所等で、お困りのことがありましたら、お気軽にお越しください。正面玄関入って左側です。



“患者サポート支援窓口”の設置

外来診療・入院生活・治療等についてお困りのことがございましたら患者サポート支援窓口までご連絡下さい。(担当 岡田・加藤)